



【朝日新聞社賞】  
透網代花籠「清閑」  
〈木竹工〉河野祥篁



【日本工芸会総裁賞】  
乾漆箱「流れる」  
〈漆芸〉奥井美奈



【日本工芸会奨励賞】  
楕円碗  
〈諸工芸〉日枝陽一

第64回

# 日本伝統工芸展

## 福岡展

2018年2月2日(金) ▶ 7日(水) 福岡三越9階「三越ギャラリー」[入館無料]

開館時間/午前10時～午後8時 最終日は午後5時閉館

◎主催：福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、福岡市、NHK福岡放送局、朝日新聞社、(公社)日本工芸会 ※お子さまの安全のため、小学生以下の方々は、必ず保護者の方ご同件でご入館をお願いいたします。



【東京都知事賞】  
白器「ダイ/台」  
〈陶芸〉和田的



【高松宮記念賞】  
半紗織着物「春の川」  
〈染織〉山下郁子



【日本工芸会保持者賞】  
吉辺埴口釜  
〈金工〉角谷勇圭



【日本工芸会奨励賞】  
桐塑紙貼「家路」  
〈人形〉小嶋香代子

this is japan.

### MITSUKOSHI

福岡

〒810-8544 福岡市中央区天神2-1-1  
TEL/092-724-3111(大代表)  
www.iwataya-mitsukoshi.co.jp



伝統は、生きて流れているもので、永遠にかわらない本質をもちながら、一瞬もとどまることのないのが本来の姿であります。日本伝統工芸展は、日本の風土の中から生まれ受け継がれてきた優れた技術を一層練磨するとともに、今日の生活に即した新しいものを築き上げることを目的に、昭和29年以来、毎年開催されています。第64回展は、陶芸、染織、漆芸、金工、木竹工、人形、諸工芸(ガラス、硯、七宝など)の7部門に全国から1,534点の応募があり、620点が入選いたしました。福岡展では、重要無形文化財保持者(人間国宝)の作品をはじめ、受賞作品16点を含む入選作品355点を展示いたします。



木版摺更紗着物「朱雫」〈染織〉 鈴田 滋人(重要無形文化財保持者)



中野月白瓷鉢(陶芸)  
福島 善三(重要無形文化財保持者)



鑄ぐるみ銅花器「火と水」(金工)  
大澤 光民(重要無形文化財保持者)

# 第64回 日本伝統工芸展 福岡展

2018年2月2日(金) ▶ 7日(水) 福岡三越9階「三越ギャラリー」[入館無料]



蒔絵螺鈿丸箱「秋奏」(漆芸)  
室瀬 和美(重要無形文化財保持者)



陶彫彩色「流星」(人形)  
中村 信喬

作品解説 [期間中、毎日会場にて] (各回約60分)

- 2/2 (金) 正午から 〈木竹工〉 須田 賢司(重要無形文化財保持者)
- 2/3 (土) 正午から 〈陶芸〉 田原 陶兵衛(日本工芸会山口支部幹事)  
午後2時から〈諸工芸〉 堀尾 信夫(日本工芸会山口支部参与)
- 2/4 (日) 正午から 〈陶芸〉 福島 善三(重要無形文化財保持者)  
午後2時から〈染織〉 鈴田 滋人(重要無形文化財保持者)
- 2/5 (月) 正午から 〈人形〉 白水 英章(日本工芸会西部支部幹事)
- 2/6 (火) 正午から 〈陶芸〉 中尾 恭純(日本工芸会西部支部幹事)
- 2/7 (水) 正午から 〈染織〉 松枝 哲哉(日本工芸会西部支部副幹事長)

〈受賞者紹介〉 [期間中、会場にて]

- 2/2 (金) 正午から 朝日新聞社賞〈木竹工〉 河野 祥篁
  - 2/3 (土) 午後2時から 日本工芸会奨励賞〈諸工芸〉 日枝 陽一
- ※イベント等のスケジュールは都合により変更となることがございます。予めご了承ください。

## 「伝統工芸こども鑑賞コース」の展示

未来を担うこども達に伝統工芸に親しみをもってもらうため、毎年、工芸展に先駆けた時期に、こども達の体験事業を実施しています。今年のテーマは「久留米餅」。工芸展の会場で、コースの様子や体験作品を展示します。こども達の力作を、ぜひご覧ください。